



金箔瓦は、文様面に漆を塗って、細かい金箔を貼り付けた瓦のことをいいます。

織田信長の安土城において本格的に登場し、豊臣秀吉が築城した伏見城や大阪城をはじめ、全国各地の城郭に葺かれました。

今回の展覧会では、かわら美術館がこれまで収集してきた金箔瓦を中心に紹介し、戦国の乱世を駆け抜けた「異^{アノ}どもが夢の跡」をたどります。

高浜市やきものの里かわら美術館

館蔵古瓦展 — 金箔瓦 —

開催期間 8月30日(木)～9月30日(日)

観覧時間 午前9時～午後5時 (観覧券の販売は午後4時30分まで)
※9月15日(土)のみ、午後8時まで開館します。(観覧券の販売は午後7時30分まで)

観覧料 高校生以上160円 (200円)、中学生以下無料
※ () 内は市外在住の方の料金です。

休館日 月曜日 (ただし、9月17日・24日は開館)、
9月18日 (火)・25日(火)

問合せ先 かわら美術館 ☎52 - 3366

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

(ポルトガル語のページを読んで下さい!)

広報 **たかはま**

編集/発行 高浜市役所市民生活グループ
〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2
TEL(0566)52-1111 FAX(0566)52-1110
<http://www.city.takahama.lg.jp/>
電子メール info@city.takahama.lg.jp
早期配布にご協力ください。

100



広報たかはまは古紙配合率100%の再生紙と大豆インキを使用しています。

表紙 園児たちも“しこ”ふんじやった

翼幼稚園に北の湖部屋の力士3人が遊びにきました。

園児から、「何でそんな髪型なの」「どうしてはだかなの」などの素朴な質問に大きな体の力士もたじたじ。

四股の踏み方や股割りを披露し、「はっけよい・のこった」の行司役の保育士さんの掛け声に、大きな体にしがみついたり、足をとったり、おしりを押ししたりしてすもうを取り、最初は怖がっていた子もしどいに優しい力士が大好きになりました。